

**2024年度 全国学生バレー部員対象  
公益財団法人日本スポーツ協会公認 バレー部員コーチ1（専門科目）  
公益財団法人日本バレー部員協会 準指導員  
資格取得講習会 要項**

- 1 目的** 全国のバレー部員に所属する学生を対象として、日常の学生生活や部活動の実践を通じて養ってきたリーダー的資質やバレー部員に関する知識・技術を活かし、将来のバレー部員界における公認指導者を養成するとともに、学生同士の交流を深め、学生バレー部員のレベル向上を目的として事業を開催する。
- 2 日程** 2025年3月1日（土）、2日（日）、3日（月）
- 3 対象者**
- 将来、バレー部員の指導者として活動を希望する大学院・専攻科・大学・高等専門学校・専門学校の学生で、2024年4月1日現在、18歳以上であること。
  - 所属校のバレー部員に所属し、JVAMRSに選手・スタッフ（監督・コーチ・マネージャー・トレーナー等）として有効に登録されている学生。
  - 「指導者を養成するための講習会である本事業の趣旨」を十分理解し、全日程に参加できること。
- ※ 受講希望者が受け入れ可能人数を超える場合は、上級生を優先することがある。
- 4 取得資格** 本講習会の全日程を履修し、所定の筆記試験（70%以上）・実技検定（全ての課題に合格）の合格者には、「公益財団法人日本バレー部員協会 準指導員」の資格を授与する。準指導員資格は大学等在籍期間内に限り有効である。  
また、「公益財団法人日本スポーツ協会公認バレー部員コーチ1（専門科目）修了証」を授与する。修了証の有効期限は発行年度を含めて4年間とする。
- 5 講習会場** [日本体育大学 世田谷キャンパス](#)  
〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1
- 6 受講料**
- 教本の購入を希望する場合 8,300円
  - 教本の購入を希望しない場合 6,000円
- 以下の指定口座へ納入すること。原則、一度納入されたものは返金できません。
- |                                 |
|---------------------------------|
| 三井住友銀行 神田駅前支店（220） 普通口座 1954092 |
| 一般財団法人全日本大学バレー部員連盟              |
- ※同じ大学で複数名受講する場合はまとめて振り込んでください。  
※依頼人名は大学名としてください。
- 7 申込み方法** 全日本大学バレー部員連盟ホームページ <https://volleyball-u.jp/>  
または、講習会用ホームページ <http://volleyball.justpbs.jp/>  
を参照し、①正式申込み（エクセル）と②Web申込みを行ってください。
- ① 正式申込み書は必要事項を記入し、下記まで郵送してください。
- |                                   |
|-----------------------------------|
| 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405 |
| 一般財団法人全日本大学バレー部員連盟 指導普及委員長 横沢 民男  |
- ② Web申込みは以下のフォームから行ってください。  
<https://ws.formzu.net/fgen/S272610631/>  
Web申込みの情報を利用し、証書等を作成します。  
各個人で責任をもって入力を行ってください。
- ※ [volleyball@email.plala.or.jp](mailto:volleyball@email.plala.or.jp)からのメールを受信できるようにしてください。  
※ 締切り 正式申込み・Web申込み・受講料振込み全て  
2025年1月31日（金）15時まで



## 8 カリキュラム

詳細のタイムスケジュールは講習会用ホームページに掲載する。

区分	カリキュラム内容	集合	その他	計
基礎理論	指導者の在り方	1h	0h	1h
	バレー・ボールの歴史	1h	0h	1h
	ビーチバレー・ボールの指導法と競技規則	2h	0h	2h
	競技規則と審判法（6／9）	1h	0h	1h
	練習計画の立案	1h	0h	1h
実技・指導実習	指導実習（基礎Ⅰ）	2h	0h	2h
	初心者導入法（2／4／6／9）	2h	0h	2h
	初心者指導実習	0h	2h	2h
	フォーメーション（基礎）	1h	0h	1h
	フォーメーション指導実習（基礎）	0h	1h	1h
	ウォーミングアップとクーリングダウン	1h	0h	1h
	救急法実習	2h	0h	2h
	コミュニケーション実習	1h	0h	1h
レポート	レポート課題	0h	2h	2h
	小計	15h	5h	20h

## 9 レポート

レポート課題は講習会1日目の受付時に次の3点を提出してください。

①コーチングバレー・ボール「第4章 バレー・ボールの医学と栄養」を読み、障害の発生とその予防ならびに必要な栄養について、「コンディショニング、休養（リカバリー）、応急処置（RICE）、予防エクササイズ、栄養補給、水分補給」のキーワードをいくつかピックアップし、2000字以上でまとめること。

講習会までに②「初心者指導実習」、③「フォーメーション指導実習（基礎）」についての指導を終え、それぞれ報告書を作成すること。

各様式は講習会用ホームページに掲載する。

## 10 持ち物

筆記用具、レポート課題、体育館用シューズ、ホイッスル、運動着、飲料、昼食、教本「[コーチングバレー・ボール（基礎編）](#)」

## 11 その他

- ① 政府・都道府県、スポーツ庁・日本スポーツ協会等の関係機関から要請を受け、日本バレー・ボール協会指導普及委員会・全日本大学バレー・ボール連盟が、やむを得ず、講習会の中止や延期（一部の日程変更を含む）を判断した場合、受講者の旅費・宿泊費・交通費等に関する保証はできません。
- ② キャンセルのないよう、申込み前に各自・学校・部の予定を十分確認した上で申し込むこと。その他の理由でやむを得ずキャンセルしなければならない場合は、下記の連絡先に連絡の上、「キャンセル届」を必ず提出すること。様式は講習会用ホームページに掲載予定。
- ③ 欠席・遅刻・途中退室は認めない。

公共交通機関が遅延した場合は各交通機関発行の遅延証明書等を提示すること。

本講習会は、日本スポーツ協会の資格認定に関わる講習会であり、検定試験受験は、「全ての課程への出席」が条件となる。当日に発生した個人的な事情（遅刻・途中退室）等についても欠席となることを事前に理解した上で申込むこと。

- ④ **指導者として相応しい態度で受講すること。**

受講態度に問題がある場合は部長・監督に連絡の上、受講を取り消すことがある。

会場へ自家用車やバイク等での移動は認めない。公共交通機関を利用すること。  
※近隣施設や道路への駐車・駐輪等は絶対にしないこと。

## 12 問合せ先

- ① 講習会内容に関する問い合わせ、受講をキャンセルする場合の連絡先

公益財団法人日本バレー・ボール協会 指導普及委員会 橋爪 裕  
メール：volleyball@email.plala.or.jp 携帯電話：090-8524-1574  
講習会用ホームページ <http://volleyball.justpbs.jp/>

- ② 申込み手続きに関する問い合わせ

一般財団法人 全日本大学バレー・ボール連盟 指導普及委員 青木 あめり  
メール：volleyball\_gakuren@juvf.jp 携帯電話：03-5244-4804